

社名：一般財団法人リモート・センシング技術センター（RESTEC）
サービス名：衛星データによる行政農地調査効率化

・ 部署名：ソリューション事業部
・ お問い合わせ先：03-6435-6789 / data@restec.jp

サービス提供可能な制度

- 中山間地域等直接支払交付金
- 多面的機能支払交付金
- 農地利用状況調査（農地パトロール）
- 水田活用の直接支払交付金
- 経営所得安定対策
- その他（ ）

提供サービス

基本料金に含まれないオプションは青文字

- 農地への位置・区画情報のひも付け作業
- 衛星解析による遊休農地や転用の判定
- 衛星解析による作物の判定
- 自治体保有や他社のGISに衛星解析結果を反映
- 農地を衛星画像上で表示するUI※の提供
※GISソフトやタブレット等
- その他（ ）

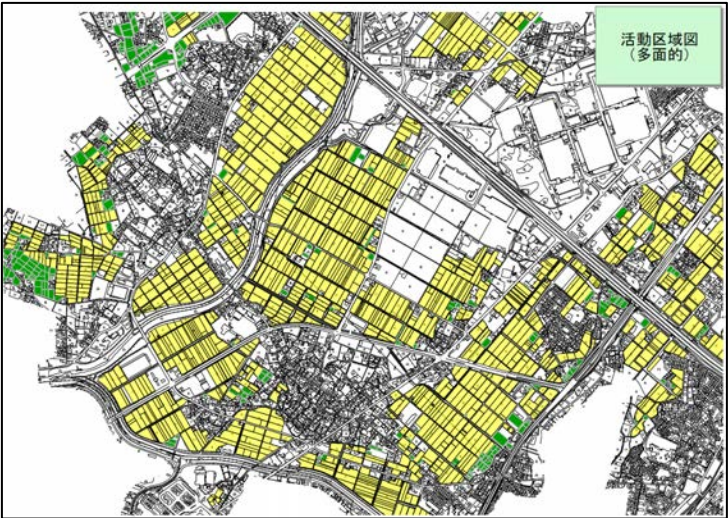
費用の目安

条件による
参考費用：780万円程度
仕様例
・1100km2程度の面積
・PlanetScope基本料金（2回程度取得可能）
・耕作・維持管理の判定解析
（SAR解析、小麦・水稻・果樹の識別含む）

提供するサービスの特徴

複数部署による横断利用（例 豊田市）

🕒 現地確認に係る時間削減 ✖ 🏠 部署あたりの費用負担軽減



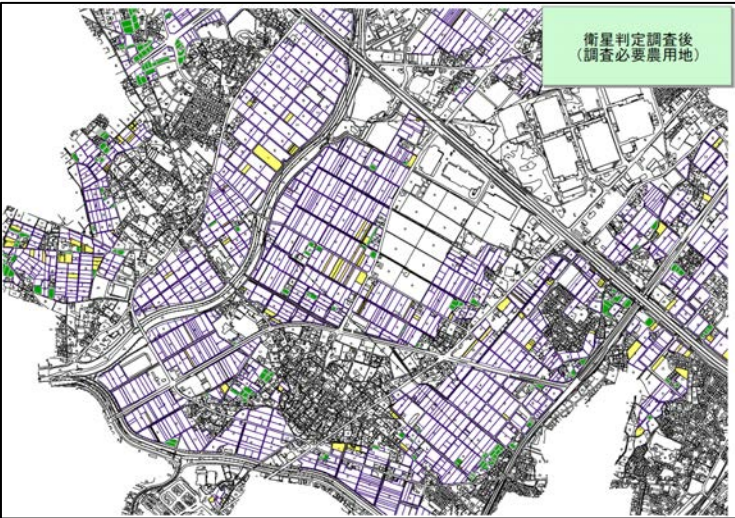
黄色、緑色のハイライトは現地確認対象を示します

- ・ 衛星データによる農地状況の判定
（耕作・維持管理農地／水稻・小麦耕作地の特定）により
現地確認に係る時間を削減
- ・ 複数部署横断で衛星データを利用することにより
費用の負担も軽減

現地確認に係る時間（従来比）

衛星データの利用で タブレットシステムとの併用で

半減 **7割減**



現地確認を必要とする場合が激減しました

➡➡ 他農政サービスを充実させる
時間と予算を確保